

社協だより 萩

2022

4/1

Vol. 89



赤い羽根共同募金の配分
により、発行しています。



作：大島保育園

見つけたよ 広がる未来とつかお夢

令和4年度児童福祉週間標語

内部組織の充実！

コロナ禍での3年目の新年度を迎えました。正副会長会議、幹部職員会議を重ね、社協体制を内部からも整えてきました。

社会状況も色々と変化していく中で、新事務局長、次長をはじめ新体制のもとで職員一人一人が社協の仕事の全体像を中からしっかり把握して、地域のお役に立てよう3課体制の分掌事務の図式化を図っているところです。

そしてコロナ禍において取り組んだ「特例貸付」「ホッとサービス（電話相談、買物支援、ワクチン予約の手助け）」に加えて「デジタル活用支援推進事業」では、催し毎に参加された各地の皆様にご好評をいただきました。従来の中央1会場での集まりより各地域で簡単に多人数で参加できとても良かったと嬉しい声をお聞かしています。

コロナ禍どうかの如何にかかわらず良い方向へと進むように取り組んでいきたいと思っています。

さらに2月10日には「災害ボランティア活動支援に関する協力協定」を萩ライオンズクラブ様と結ぶことができました。萩青年会議所様とは以前から結んでいただき、毎年御一緒に災害講座を開いています。

以上のように各方面の方々から多くの御協力をいただき、今年度も萩市の地域福祉にしっかり携わっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



萩市社会福祉協議会
会長 大島 昌子

令和4年度 事業計画

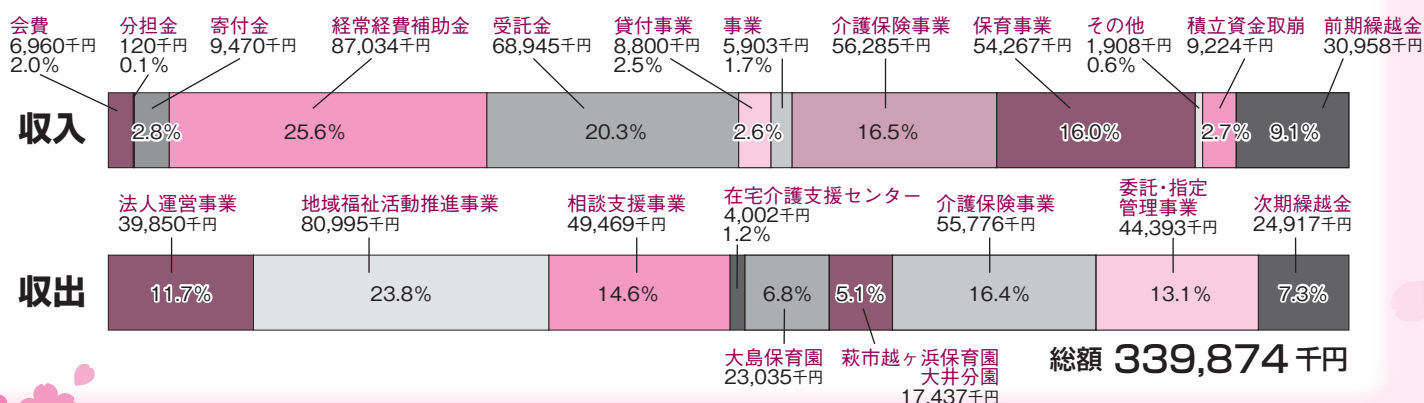
～重点項目～

- ①財政基盤の安定・強化
- ②萩市地域福祉活動計画に基づく地域福祉活動の推進
- ③包括的な支援体制整備の推進・確立
- ④地域に密接した保育の展開
- ⑤適切な介護・生活支援サービス事業の運営

「萩市地域福祉活動計画」策定から2年目を迎え、その基本理念である「住みたい地域で誰もが安心して心豊かにその人らしく暮らし続けることのできる地域づくり」の実現に向け、5つの重点項目を掲げ各種福祉サービスに取り組みます。

地域住民の声に耳を傾け、地域の皆で考え、支え、協力し合う体制ができることで地域の福祉力が向上し、つながりが強くなります。「支え手」「受け手」という関係を超越え、地域の多様な主体が参画する、誰もが役割りを持てる地域共生社会の実現に向け、今年度も引き続き地域福祉活動の推進に努めます。

令和4年度予算



事務局長 山本 真琴
事務局長次長 横山 健二

4月1日付けで就任いたしました。職員一丸となり、地域の皆様とともに「地域福祉」をすすめてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



前事務局長 三村 和之

在任中は格別のご厚情を賜り誠にありがとうございました。コロナ禍のなか、皆様の笑顔に直接触れる機会も少なかったのですが、今後は一会員として、共に生きてまいります。

みんなの笑顔で輝く未来を!

新型コロナウイルス感染症で生活様式が一変し2年が経ちました。この2年間で萩市社協も新型コロナに対応した様々な事業に取り組んでいます。

生活にお困りの方へ相談支援

令和元年度末より新型コロナの影響で、休業などにより仕事が減ったことが原因で収入が減少し、生活資金にお悩みの世帯へ生活福祉資金の特例貸付を実施しています。緊急かつ一時的な生計維持のための生活費を貸付する緊急小口資金と、その収入減少が長期にわたることで日常生活の維持が困難な世帯へ、生活の立て直しまでの一定期間の生活費を貸付する総合支援資金の受付をしています。これまでに、萩市では370件あまりの利用がありました。

特例貸付の申請期間などは本会へお問合せください。生活に関する困りごとは引き続き対応していきます。

ICT活用で、会えなくても繋がれる

令和3年度から、デジタル活用支援推進事業でスマホやタブレットなど、デジタル機器を使ったオンライン活用に取り組んでいます。

職員がデジタル活用支援員の研修会を受け、地区社協や住民主体サービスの担い手を対象にしたスマホ教室を開催し、スマホの基礎的な使い方から、Wi-Fiに接続しgoogleマップでお出かけ先を調べたり、LINEアプリを使って複数人でメッセージのやり取りができるグループトークや、顔を見て話ができるビデオ通話体験をしたりと、会えなくても繋がれる方法をお伝えできました。

本会主催の研修会では、オンライン会議ツール「Zoom」を取り入れ、会場をいくつかに設けるなど、できるだけ安全に安心して参加していただけるよう工夫を凝らしました。

今年度も引き続き、デジタル技術を活用し、地域福祉活動に参加しやすい環境づくりに努めます。

「ホッとサービス」をスタート

新型コロナに関連して、子育てへの不安、生活の困窮、自宅療養中の買い物、ワクチン接種への不安など課題や不安が多岐にわたっていると思い

ます。そこで本会では、3つの新型コロナウイルス関連の「ホッとサービス」を2月よりスタートしました。

【その① ワクチン接種予約支援】

スマホを持っているけど予約の操作に自信がない方などを対象に、本人のスマホや携帯、タブレットを使用して新型コロナワクチン接種のWeb予約のお手伝いを始めました。



【その② 自宅療養者お買い物支援】

新型コロナの感染により保健所から自宅療養を求められている世帯を対象に、食料品や日用品などの買い物支援をしています。自宅療養者の代わりに買い物へ行き、玄関先など指定の場所に届けます。プライバシー保護に十分配慮し、安心して利用していただけるよう努めています。

また、フードバンク山口と連携し新型コロナにより生活の維持が難しい方へお米（約3キロ）をお届けしています。

【その③ 萩市社協 ホットダイヤル】

新型コロナに関連した、高齢者の方の心配ごとを気軽に相談できる窓口として、令和2年4月より「萩市社協 高齢者 ホットダイヤル」を開設しています。

令和4年1月からは、全国的にオミクロン株が流行し市内でも感染者が急増するなど、子育て世帯や働く方、介護や看護をする方など新型コロナに関する不安は誰にでもあることを感じ、誰でも気軽に相談できる窓口「萩市社協 ホットダイヤル」として、新たに開設しました。平日9時から17時までホットダイヤル専用電話（0838-24-5255）で受け付けています。

どのサービスも関係機関と連携し、利用される方のご相談に応じられるよう、不安に寄り添っています。

新型コロナにより、わたしたちの生活は様々な影響を受けていますが、誰かと助け合うことで安心し、心豊かに暮らしていけることを、再確認させられたように感じます。

「ホッとサービス」については萩市社協ホームページからご覧いただけます。



はあぶビジョンでの社協職員による5分間レクリエーション番組「ご縁ちゃんねる」も放送中です!



明るく楽しい介護川柳

講評



萩川柳会 顧問
大場 孔晶

川柳は人の感動、心の動きをとらえ表現する詩です。作句を通じて介護を見つめ、考え、共感し合うことで、癒しとも、励ましともなります。平成24年に始まった「明るく楽しい介護川柳」は10年目となり、一区切りとされることとなりました。

今後とも多くの方々に介護川柳に取り組んでいただきたいと思います。

萩川柳会 選

【ジュニアの部】608人 1,001 作品

【萩市長賞】

弟と協力介護頑張るぞ

萩東中2年 藤野 古都

姉と弟で力を合わせて介護に頑張るという決意が、しっかり伝わって来る佳句です。



【萩市教育長賞】

重労働一人でできない介護はね

椿東小4年 金子 樹

体験の感想でしょう。介護は重労働と言い切っています。そして、協力し合ってやろうと呼びかけています。

【萩市社会福祉協議会長賞】

介護中汗の量は笑顔の量

萩東中3年 末武 生希

笑顔は量として計れませんが、汗の量と同じだと思えるほど笑顔で介護をしたのでしょうか。面白い句です。

【萩川柳会長賞】

介護こそ形の見えない薬だね

萩東中2年 厚東 春妃

介護をすると元気になる姿を見ていると、介護こそ薬なんだと確信します。熱心に介護に取り組んでこそ実感による佳句です。

【井上剣花坊顕彰会長賞】

介護とは未来が見える第一歩

萩東中2年 倉重 綺星

介護をとおして、どんな未来が見えたのでしょうか。熱意を込めて介護に取り組むからこそ見える未来でしょう。深い句です。

【高校生・一般の部】76人 133 作品

【萩市長賞】

白寿の母背負う息子は来傘寿

草野 三步



99の母を介護する息子（私）は来年80だなあと、つくづく老老介護を思う。それなりに、二人とも、まだまだ元気だと分かります。さりと詠んで深い句です。

【萩市教育長賞】

残されて長い介護の虚脱感

斉藤 充子

ご苦労様でしたと思わず言ってしまう。長い介護の果てに残された人の虚脱感。適切な言葉で、介護の後の実感を詠んでいて、佳句です。

【萩市社会福祉協議会長賞】

よう看ちょきあんたも老いりや分かるけえ

吉富 晋吾

若い世代に介護を伝えています。方言で大胆に適切に表現しているから、よけいに臨場感が溢れてきます。

【萩川柳会長賞】

笑顔でも泣いてることがある介護

堀 ひろみ

辛い介護を笑顔でしています。でも、心の内では泣いている時もあるのです。それは相手への優しさ、思いやりがあるからです。

【井上剣花坊顕彰会長賞】

介護する短気損気はぱい捨てて

和田 富美子

いら立つことが多い介護。その心の動きをポイ捨てが出来ないから苦勞するのです。でも、やはり捨てて介護します。その決断の心情をリズムよく詠んでいます。

10 回記念句

支え合い明るい萩をいつまでも

萩市長 田中 文夫

声かけに勝るものなし介護術

萩市教育委員会教育長 池田 廣司

川柳に介護の疲れ癒される

萩川柳会顧問・井上剣花坊顕彰会長 大場 孔晶

目をつぶりつなぐ母の手温かい

萩市社会福祉協議会長 大島 昌子

赤い羽根共同募金は、寄付する人も、寄付をお願いする人も、みんながボランティアです。それぞれの助け合いの精神と思いやりの気持ちが「カタチ」となり、「ほかほかひろば」と「赤い羽根クリスマス食堂」を開催することができました。このイベントはWithコロナによるステイホームの中で、自然に笑顔がこぼれるひと時となりました。

～がんばろう萩! 萩ふるさとまつり2021～

ほかほかひろば 11/14(日)

コロナ禍でしたが、感染予防に努めながら焼き鳥、フランクフルト、カレーなど家族やお友達と久しぶりに食事をする姿が見られました。また、パラリンピック正式競技であるボッチャ体験会を行い、パラスポーツの楽しさを知っていただく機会となりました。 **募金額 112,182円**



赤い羽根クリスマス食堂 12/23(木)

毎年10月に毎週1回開催していた「赤い羽根食堂」が新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となり、今年は1日限定のクリスマス食堂となりました。147名の方がランチ交流会を楽しみました。 **募金額 59,855円**

募金額 59,855円



～食材提供・協賛金をいただいた皆様～

★ザ・ビッグエクストラ萩店 ★業務スーパー萩店
★(有)萩ミート販売 ★アトラス萩店 ★瑞穂糧穀(株)萩支店
★(有)江向イセキ ★長岡和子 ★長富信一 ★阿武幸枝
★長岡宏久 ★(株)サンパルコ ★(有)マシヤマ印刷 ★(株)コープ葬祭
★萩市田町商店街振興組合連合会 (順不同・敬称略)

おかげさまで、食材提供いただいた皆様、食材をおいしく調理してくださったボランティアさん、そしてお腹いっぱいになてくださった方々の温かい気もちが、たくさん詰まった募金活動ができました。

災害時におけるボランティア支援に関する協定書調印式

令和4年2月10日(木)に本会と萩ライオンズクラブが「災害時におけるボランティア支援に関する協定書」調印式を行いました。萩市内で災害が発生した際に、共助の精神に基づき被災者の生活再建を目的とした災害ボランティア支援活動を迅速かつ効果的なものとするため、災害時におけるボランティア支援に関する協定を締結することとなりました。

平成25年7月には萩市東部地域集中豪雨災害が発生し多くの方が被災され、今でも被災地では当時の爪痕が残る箇所もあります。いづどこで起こるか分からない災害に備えるとともに、萩市内での災害ボラン

ティア活動が円滑に運営できるよう災害時及び平常時の情報交換などに努めます。本会にとって、萩市民にとって、大変心強い協定となりました。



左から
ライオンズクラブ国際協会336D地区ガバナー 大野 美雄様
萩ライオンズクラブ 会長 田村 伊正様
萩市社会福祉協議会 会長 大島 昌子
萩市長 田中 文夫様

善意銀行

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※令和3年12月1日～令和4年2月28日受付分（敬称略）

香典返し・玉串料返し・花料返し

氏名	住所	備考	金額
大草 淑枝	青海	夫／隆雄	金一封
松尾 賢	堀内2区の3	弟／樹	金一封
中原 義昌	大井港浜の2	父／富夫	金一封
坂本富美雄	沖原	母／きさ子	50,000円
岡本 光俊	長門市	祖母／トシ子	金一封
柴田シズヨ	江向3区の2	夫／清登	金一封
阿武 幸江	三見市	夫／耕三郎	金一封
佐伯 利満	大井門前	母／正子	金一封
中原 勝	霧口	父／貞助	金一封
水津 勝美	大井本郷	母／サツコ	金一封
上領 晴彦	玉江浦1区の2	父／榮二	金一封
永田 勝利	大井七重	母／信子	金一封
曾野 敏之	見島2区	母／美智子	金一封
上田 裕美	川島3区の1	父／藤原 昭夫	金一封
守永 篤	前小畑1区	母／秀子	金一封
長岡さつき	無田ヶ原の1	母／キクエ	金一封
奥川サカエ	三見浦5	夫／太一	金一封
堀永 純三	三見浦2	父／源男	金一封
東郷 孝治	堀内1区の1	母／フミ子	金一封
藤村 義治	三見浦3	母／ハツイ	金一封
匿名			100,000円
水津 悦子	沖原	夫／孝昭	金一封
松浦 宏直	大井浦下	父／清美	金一封
森田 達治	恵美須町の1	母／藤子	金一封
野坂 和左	玉江2区の1	父／康起	金一封
賀田 孝雄	大井坂本	父／仁作	金一封
嶋村多喜子	新川西の2	夫／正通	金一封
藤山 伸幸	川島1区の1	父／茂夫	金一封
小枝 孝己	三見浦2	母／悦子	金一封
田中 悦子	倉江の3	夫／栄美男	金一封

氏名	住所	備考	金額
松浦美榮子	大井後地	夫／範明	金一封
川 上			
匿名			10,000円
田 万 川			
匿名			20,000円
水津 一之	小川14区	妻／タミ子	金一封
山田 昌則	小川14区	父／岸夫	金一封
隅野 由美	小川16区	母／孝子	金一封
山本 京子	戎一	夫／安雄	金一封
花房 紀子	要二	父／一馬	30,000円
西村 初代	戎二	夫／安夫	金一封
村中 昇	江津	母／ハマヨ	金一封
泉田 昭義	弁天	妻／壽枝	金一封
新川 莊六	湊	父／重夫	金一封
河島 實	小川23区	母／計江	金一封
市原 浩一	小川1区	父／博夫	金一封
む つ み			
中原 俊治	大光寺	父／年一	金一封
中野 敏行	千石台2区	母／幸子	金一封
須 佐			
加藤 宏之	松原	母／アチミ	金一封
金山 教正	野頭	母／アキ子	金一封
和田 眞教	上三原	父／敏弘	金一封
藤田 英子	弥富6区	夫／節義	金一封
富田 宏	弥富5区	母／八重子	金一封
旭			
石津 伸彦	菅蓋	母／スミエ	金一封
山下 正江	深瀬	夫／仁	金一封
福 栄			
伊藤 慈悟	吉田	母／政子	金一封
岡崎 安夫	鎌浦	母／千里	金一封
白神千代子	東宗	夫／章	金一封
末永 厚	田中	父／昇	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
匿名		社会福祉へ	93,121円
川 上			
岡村 正治	川上山田	交通遺児へ	金一封
田 万 川			
斉藤 泰正	小川23区	社会福祉へ	金一封

氏名	住所	備考	金額
む つ み			
種子 宏佳	岡田	火事見舞い返し	金一封
旭			
(南)アイフィット山口	山口市平井	社会福祉へ	10,000円

（香典返し・一般寄付合計 70件 2,185,989円）

物品寄付

切手、書き損じはがきなど

善意銀行は地域福祉活動推進の貴重な財源になっています。どうかご協力ください。



訪問看護ステーション陽向様より、大島保育園の子ども達に絵本のご寄付をいただきました。子どもは絵本が大好きで、毎日読み聞かせをしています。絵本を通して心豊かな子どもに育ってほしいです。

公益財団法人JKAより助成を受けました。

令和3年12月、公益財団法人JKAの助成を受けてサーマルカメラ2台を導入しました。事務所の出入口と、イベント会場に設置し、来場者の検温をしています。瞬間的な検温や職員の配置不要など、感染対策の向上を図ることができています。



ボランティア活動に関する保険 加入申込受付中

安心してボランティア活動をするためにご加入ください。

【ボランティア活動保険】

ボランティア活動中に起こる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方々のための補償制度です。

●補償期間 加入手続き翌日～令和5年3月31日

●掛金 基本プラン 1名あたり350円
天災・地震補償プラン 1名あたり500円
[新]特定感染症重点プラン 1名あたり550円

【ボランティア行事用保険】

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う各種行事において、参加者のケガ及び主催者の賠償責任（主催者責任）を補償します。

●補償期間 行事開催期間

●掛金 1日1名あたり28円から（最低掛け金560円より）

【福祉サービス総合補償】

ボランティア団体・グループが行う在宅福祉・地域福祉サービス（住民主体サービス）が対象になります。

【送迎サービス補償】

ボランティア、ボランティアグループなどが行う移送・送迎サービス中において、利用者の傷害事故に対する補償制度です。

●問合せ 萩市ボランティアセンター
電話0838-22-2289



かんたん！フラダンス体験会♪

子どもから高齢者までだれでも簡単にできるフラダンス、体験してみませんか？

*当日、託児もあります。

●日時 4月23日（土）10時～12時

●講師 スマイルフラ 樋屋 幸子さん

●場所 萩市総合福祉センター2階 交流カフェ

●参加費 大人 200円 小・中学生 100円
未就学児 無料

●定員 10名 *先着順

●申込み ボランティアセンター（0838-22-2289）
またはQRコードから
お申込みください。

●締切り 4月15日（金）まで



企業のボランティア・社会貢献活動を社協だよりに

ボランティア活動や社会貢献活動に取り組まれている萩市内の企業（事業所）を社協だよりの「ボランティア活動紀行」に掲載しますので、情報を提供ください。

その活動が山口県の指定する企業ボランティア活動促進モデル事業所に該当する場合、推薦します。

●期日 5月31日（火）まで

●問合せ 萩市ボランティアセンター

共同募金助成を希望される方へ

民間社会福祉施設、団体の助成の申請は、4月1日から5月31日が受付期間で、翌年度の事業が対象になります。詳しくは山口県共同募金会のホームページをご覧ください。か、萩市共同募金委員会（社協）にお問い合わせください。



ボランティア活動紀行

萩市内で行われているボランティアの活動をシリーズでお伝えしていきます。

「笑顔」は元気の源

水津 豊子



「始まるよったら始まるよ」と可愛い声で思わず笑顔になります。私が当番の時に一緒に歌います。

私は図書館のボランティア、読み聞かせおひさまのグループに所属し、最高齢の89歳です。毎週土曜日の14時半からはじまる読み聞かせで、メンバーが絵本・紙芝居・パネルシアターなどを披露しています。私は紙芝居をする時に、それぞれの声を演じることで、子どもたちに感動をしてもらうことができたかと頑張っています。読み聞かせだけでなく、子どもたちが鈴や小豆、ペレットなどの入ったお手玉を手にとって、独創的に遊びを楽しむ姿もみることができ、いつも子どもたちの笑顔に元気をもらっています。

コロナで読み聞かせがおやすみのときもありますが、皆さんと交流ができることをお待ちしております。



「先人から受け継ぐもの」

上三原の田植えばやし保存会



私達は、代々、この伝統芸能を伝える活動をしています。メンバーは、普段から一緒に生活している上三原集落の住民です。

小学校に指導に行くと、子ども達の上達に感動し、子ども達のために紙粘土でお面を複製したり、衣装を補正するのにも気合が入ります。

そして、子ども達の衣装や文化に触れる経験が、将来、何かに役立ってくれたらと、期待もしています。また、仲間との活動は、人生に彩を添えてくれ、元気に生き抜きたいと感じさせてくれます。

田植えばやしには、多くの演者が必要な一方で、住民が減っていくことに不安もありますが、活動は集落内のコミュニケーションに役かっています。健康第一で、みんなと楽しく、大切な郷土芸能を継承していきたいと思います。





明木地区社会福祉協議会

わたしたちは、「明木の一人一人の困りごとに寄り添う」をモットーに活動しています！

困りごとに寄り添う活動Ⅰ

話しやすい場づくり(事務局)をめざしています！

昨年11月に事務局を旭マルチメディアセンター内に移転しました。これを機に念願だった、気軽に寄って話することができる「ミニサロン」を水曜日に開催しています。

大和証券福祉財団の助成金を活用し充実した環境を整えます



困りごとに寄り添う活動Ⅱ

出かける場(たいやきサロン)づくり

毎月第3水曜日に、楽しいゲームや体操、とおきのお話を聞いたりしています。

サロンを休まれたら気になり、元気に月1回会えたらよかったね、と。安否確認にもなっています。



困りごとに寄り添う活動Ⅲ

手助けグループ

生活の中のちょっと困ったな、に老人クラブと協力し、草刈り・買い物代行・電球の取り替え等有償ボランティアで手助けしています。一度頼んだら、便利なのでまたお願いしますね。リピーターさんが多いです。

困りごとに寄り添う活動Ⅳ

コロナ禍のなか・・・

明木地区70歳以上お一人暮らしのみなさまへ葉書を出しました。

《ハガキが届いた方からの声》

「診療所でもワクチン注射できるの？」

「たいやきサロンが待ち遠しいね」

「家におると、電気代や、灯油代がかかってやれんね」

等等、声が届きました。

